

第2号様式（第7条関係）

自転車ヘルメット購入費補助金交付申請書兼請求書

令和〇年〇〇月〇〇日

（宛先） 秦野市長

秦野市自転車ヘルメット購入費補助金交付要綱に基づき、次のとおり交付を申請します。併せて交付決定後、決定された補助金の交付を請求します。

申請者						
住所	秦野市〇〇〇〇〇		生年月日	S〇〇.〇.〇〇		
氏名	ふりがな	はだの たらう 秦野 太郎	連絡先 (TEL)	〇〇〇-〇〇〇〇 -〇〇〇〇		
使用者 及び ヘルメット						
ふりがな 氏名	生年月日	区分 (裏面 参照)	申請者 との 続柄	購入日	購入 金額	自転車ヘルメット販売 証明書がない場合に記入
						品名・品番
はだの たらう 秦野 太郎	S〇〇.〇.〇〇	ク	本人	R〇.〇〇.〇〇	¥ 7,700	○購入金額の注意○ ・税込金額 ・ポイント、クーポン等を使った場合は その額を引いた額
はだの はなこ 秦野 花子	H〇.〇〇.〇〇	ク	妻	R〇.〇〇.〇〇	¥ 6,600	
はだの いちろう 秦野 一郎	H〇〇.〇.〇〇	エ	子	R〇.〇〇.〇〇	¥ 8,800	
はだの さくらこ 秦野 桜子	R〇.〇〇.〇〇	イ	子	R〇.〇〇.〇〇	¥ 1,980	
補助金申請金額	¥ 8,980-		(使用者一人につき上限2,000円※)			

※ 購入金額が2,000円未満のときは、購入金額=申請金額となります。ただし、使用者が高校生の場合は、上限3,000円となり、購入金額が3,000円未満のときは、購入金額=申請金額となります。

誓約書及び同意事項
1. この補助金による購入は1回1個限りであることから、申請は今回だけです。
2. 秦野市暴力団排除条例に規定する暴力団関係者ではありません。
3. 納期が到来している市税を滞納していません。
4. 市が、この補助金の目的の範囲内において、住民基本台帳や市税の公簿について調査することに同意します。
5. 市から購入済の自転車ヘルメットについての調査を求められた際は、応じることに同意します。
6. この報告書に記載した内容に、虚偽はありません。なお、この補助金の要件に満たないことが判明した場合、虚偽の申請その他不正な手段により補助を受けたことが判明した場合は、指示に従い、補助金額を返還します。
上記事項に同意し、申請します。 申請者氏名： 秦野 太郎

（裏面へ続きます。）

【振込先口座情報】

金融機関名 支店名	丹 沢	銀行・信用金庫 農協・信用組合	本店(所)・支店(所) 出張所	秦 野
預金種別	普通・当座	口座番号 (右ツメ)	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	
フリガナ	ハダノ タロウ			
口座名義	秦野 太郎			

提出書類

ヘルメット購入に係る領収書等の原本

振込先口座が分かる書類の写し

必ず提出するもの

高等学校等に在学していることが分かる書類の写し

(19歳以上の場合)

委任状及び委任者の本人確認書類の写し

(申請書提出者が申請者と異なる場合又は口座名義が申請者と異なる場合)

自転車ヘルメット販売証明書 (下部参照)

(・現物 ・ヘルメット全体及び認証マーク(※)が確認できる写真・保証書・台紙など、安全基準を満たしていることが分かるものでも可)

(※)認証マーク…SG, JCF, CE, GS, CPSCなど

自転車ヘルメット購入の際、事業協力店において次の販売証明書を作成してください。

自転車ヘルメット販売証明書

令和○年 ○○月 ○○日

印がない場合は、上の口内のものを提出

申請者が購入した自転車ヘルメットが、認証マーク等により安全基準を満たしていることを証明します。

事業協力店名 (印等)

〇〇〇サイクル秦野店
秦野市〇〇〇〇
TEL〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

◎「使用者及びヘルメット」欄の区分について

次のア～クの中から選んでください。

ア：幼児 イ：小学生 ウ：中学生 エ：高校生 オ：大学生 カ：その他学生
キ：高齢者 (65歳以上) ク：それ以外